

## 土木学会 情報利用技術シンポジウム パネルディスカッション

日時 : 2004年10月27日(水) 15:15~17:15 (2時間)  
場所 : 土木学会会館講堂  
テーマ : CAD製図の標準化のあり方  
サブテーマ : 表記上ルール集約から属性情報交換に向けて  
要旨 :

建設 CALS を実現するには電子化に関する各種の標準化を進め、建設情報の交換基盤を構築する必要があります。そして、CAD を利用して製図する際の基準となるものは、現状ではいくつかの発注機関が独自に標準化を進めている状況にあり、これらの基準を集約していく事が望まれます。また、一方ではこれらの電子データが利活用される環境が必ずしも整備されているとは言えません。そこで今回は、幾何情報のみならず、SXF (Scadec eXchange format) Ver.3 を利用した属性付加からどのような交換基盤が想定され、その基盤を確立するためには何を解決する必要があるのか、等について討論しました。

座長 大野聡

電子化基準策定小委員会 副委員長  
(株式会社シビルソフト開発)

パネリスト(敬称略)

楠達夫

電子化基準策定小委員会 通則分科会 主査  
(JR東日本コンサルタンツ株式会社 IT事業部 課長)

佐藤郁

社団法人日本土木工業協会 CALS/EC 部会 図面情報標準化 WG  
(戸田建設株式会社 土木企画室 情報課 主任)

宮永 克弘

財団法人日本建設情報総合センター CALS/EC 部・標準部 主任研究員

青山憲明

国土交通省 国土技術政策総合研究所 高度情報化研究センター 情報基盤研究室  
主任研究官

三木秀樹

C - C A D E C [設計製造情報化評議会 空衛設備 EC 推進委員会]  
(須賀工業株式会社 技術研究所 主管)